



2021.6.1

日差しが少しずつ強くなり、汗ばむ陽気の日が増えてきました。暑さが日に日にパワーアップしていくように、子どもたちの元気もどんどんパワーアップしている今日この頃です。

梅雨に入ると室内で過ごすことも多くなりますが、こまめに水分補給をしながら、体調を崩さないように気をつけて、元気に過ごしていきたいと思います。



子どもたちのようす

いすぐみ

園での生活にも慣れ、食事や睡眠のリズムが整ってきました。食事面では個々に合わせ、少しずつ移行し、よく食べるようになってきました。お昼寝も布団に入りトントンしたり背中をさすったりすると、スムーズに眠ることができます。遊びでは動ける範囲が広くなり、友だちがしていることに興味を示し、自分もやってみようとしていたり、色々なところに行ったりして遊んでいる姿が見られます。気候の良い日はテラスに出ることもあります。保育者がしゃぼん玉を吹くと、飛んで行くしゃぼん玉を目で追ったり、手を伸ばしたりして楽しむ姿がありました。



うさぎ・こぐまぐみ

天候にも恵まれ、散歩に行く機会が多くなりました。花や虫たちがたくさん顔をだし始め、草花を摘んだり、虫を捕まえ容器に入れたりしています。てんとう虫、バッタ、かたつむり、ザリガニ、ゲンゴロウ……。子どもたちは怖がることなく、容器にはいった虫たちを、興味深く観察している姿がありました。また、始めて行く散歩コースを歩いて行くと、色々な発見があり、Mちゃんが、「南部町っておもしろいな〜」と言ってみんなを笑顔にしてくれました。



おねがい

朝、雨が降っていて長靴を履いて来られる時があるかと思いますが、雨が止み散歩に出かけることがあります。長靴では走り回ったり、歩きにくかったりしますので、お手数ですが、靴を持ってきていただくと助かります。

また、気温の変化しやすい時期ですので、長袖、半袖の服装の準備もお願いします。



かたつむりのうんちの色

かたつむりを捕まえ、うんちの話をしながら帰り、園に着くとすぐに、『うんち』の絵本を持ってきて、「にんじんを食べると赤いうんちがでるね。葉っぱを食べると黒いうんちだね。」とうんちの色に興味津々。調理の先生にあまったにんじんやキャベツをもらい次の日、本当にオレンジ色や黒いうんちをしているではありませんか。それを見て子どもたちも大喜び☆

